

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準は取得原価法であり、評価方法は移動平均法で行っている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・貸倒引当金は、債権の貸倒に備えるため、過去の貸倒実績等を基に計上の要否を検討しているが、当年度まで貸倒の実績がなく、また、当期末の債権について貸倒の可能性は無いと予想されるため、計上していない。
- ・賞与引当金は、職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度負担額を計上している。
- ・退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、期末要支給額の100%を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
大阪府債	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	38,727,466	45,691,997	41,658,556	42,760,907
定期預金	30,000,000	0	30,000,000	0
投資有価証券	49,648,800	0	0	49,648,800
減価償却引当資産				
普通預金	52,792,994	8,880,000	0	61,672,994
小 計	171,169,260	54,571,997	71,658,556	154,082,701
合 計	201,169,260	54,571,997	71,658,556	184,082,701

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
大阪府債	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	92,409,707	—	(0)	(92,409,707)
減価償却引当資産	61,672,994	—	(61,672,994)	(0)
小 計	154,082,701	—	(61,672,994)	(92,409,707)
合 計	184,082,701	(30,000,000)	(61,672,994)	(92,409,707)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	2,240,650	718,981	1,521,669
什器備品	74,652,063	52,067,146	22,584,917
ソフトウェア	14,471,714	9,842,282	4,629,432
合 計	91,364,427	62,628,409	28,736,018

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第436回大阪府債	79,648,800	79,728,000	79,200
合 計	79,648,800	79,728,000	79,200

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
横浜市補助金	横浜市	0	67,813,000	67,813,000	0	—
就職氷河期世代非正規 職シングル女性支援	横浜市	0	18,750,342	18,750,342	0	—
助成金						
男女共同参画センター 受取助成金	横浜市	0	8,992,000	8,992,000	0	—
子どもゆめ基金	国立青少年教育振 興機構	0	278,890	278,890	0	—
					0	—
合 計		0	95,834,232	95,834,232	0	

7. 賞与引当金及び退職給付引当金の増減額及びその残高
賞与引当金及び退職給付引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
流動負債					
賞与引当金	16,533,882	14,147,699	16,533,882	0	14,147,699
小 計	16,533,882	14,147,699	16,533,882	0	14,147,699
固定負債					
退職給付引当金	118,376,266	15,691,997	41,658,556	0	92,409,707
小 計	118,376,266	15,691,997	41,658,556	0	92,409,707
合 計	134,910,148	29,839,696	58,192,438	0	106,557,406

8. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項